

“MAFFアプリ”による暑さ指数・熱中症警戒アラートの紹介  
(令和2年8月7日0時配信)

タイトル：暑さ指数(WBGT) ご存知ですか？作業前のチェックで熱中症対策！

身体 作業 強度	作業の例	暑さ指数(WBGT) 基準値
安静	安静	33 (暑さに慣れていない人は32)
軽作業 	・楽な座位、立位、軽い手作業(書く、簿記など) ・手及び腕の作業(点検、組み立てや軽い材料の区分け) ・腕と足の作業(普通の状態での乗り物の運転、足のスイッチやペダルの操作)	30 (暑さに慣れていない人は29)
中程度の作業 	・トラクターや重機の操作、草むしり、果物や野菜を摘む ・軽量の荷車や手押し車を押したり引いたりする	28 (暑さに慣れていない人は26)
激しい作業 	・シャベルを使う、草刈り、掘る、のこぎりをひく ・重い荷物の荷車や手押し車を押ししたり引いたりする	25 (暑さに慣れていない人は22)
極めて激しい作業	・激しくシャベルを使ったり掘ったりする、斧をふるう、階段を登る、走る	23 (暑さに慣れていない人は18)

本文：

暑さ指数(WBGT)とは、湿度、日射などの熱環境、気温の3つの情報から算出された暑さの激しさを表す指標(数値)です。

環境省と気象庁では、来年度より、この暑さ指数を高温注意情報に代わる新たな情報として発表する予定です。

今年度は、関東甲信地方を対象に、暑さ指数が33℃以上となることが予測される県等に、「熱中症警戒アラート」を発信する取組が試行されており、昨日初めて、東京都、千葉県、茨城県に対して8月7日のアラートが発表されました。

以下のホームページから全国各地の暑さ指数を確認したり、関東甲信地方ではスマートフォン等のアプリ(LINE)で「熱中症警戒アラート」を自動で受けることもできます。

昨日気象庁が発表した1か月予報においても、全国的に平均気温が高くなるとの見通しが示されています。農作業の前に暑さ指数を確認することを習慣づけて、こまめに休憩をとるなど効果的な熱中症対策を行って下さい。

<参考URL>

▼暑さ指数(WBGT)の実況と予測 (環境省)

[https://www.wbgt.env.go.jp/sp/wbgt\\_data.php](https://www.wbgt.env.go.jp/sp/wbgt_data.php)

▼LINEアプリを活用した熱中症警戒アラート(試行)の情報配信について(環境省)

<https://www.env.go.jp/press/108260.html>

<アプリ関連記事>

【農作業中の熱中症予防】十分な距離を確保できる場合はマスクをはずしましょう